

2024年度 まちだ市民大学HATS事業計画(案)

役割	企画	名称	2023年度						2024年度予定						2024年度 見直しの視点	
			実施時期	回数	会場	定員	資料代	土日祝日・夜間の実施	実施時期	回数	会場	定員	資料代	土日祝日・夜間の実施		
1 学びの 裾野を 広げる	プログラム 会議	自然	4～12月	12回	生涯学習センター 市内各地域	30名	3,000円	日	前期：4～6月 後期：9～11月	各5回	市内各地域	30名	講座回数の減に伴い、検討中	日	・通年講座の傾向として、途中から講座に来なくなる受講生がいる。このため、前期・後期の2回に分けて募集を実施し、気軽に参加しやすくする。 ・一方、前期受講生は後期受講の優先対象とすることで、通年参加のニーズにも応える。	
		歴史	前期：4～6月 後期：9～11月	各8回	生涯学習センター	各35名	各3,000円	-	前期：4～6月 後期：連続講座は休止	前期：4回 後期：単発	前期：生涯学習センター 後期：現地学習（市内各地域）	前期：100名 後期：40名	講座回数の減に伴い、検討中	-	・2024年度はテーマ史を題材にする。 ・生涯学習センター休館期間は、連続講座を実施せず、まちだ史学会との共催で単発の現地学習や講演会を実施する。 ・生涯学習総務課の市民向け歴史講座と連携を図り、市民の学習機会を担保する。	
		人間	前期：5～7月 後期：9～11月	各8回	生涯学習センター	前期：50名 後期：35名	各3,000円	夜間	前期：5～7月 後期：9～11月	各4回	前期：生涯学習センター 後期：市民センター等	前期：100名 後期：40名	講座回数の減に伴い、検討中	前期：夜間	・学びの入口を広げるため、前期は生涯学習センターのホール、後期は市民センター等（アウトリーチ）で実施する。 ・公開講座では、録画配信や保育のオプションを付けることで、幅広い層が受講しやすい環境を整える。	
		健康	前期：5～7月 後期：9～11月	各6回	前期：堺市民センター 後期：生涯学習センター	前期：50名 後期：40名	各2,000円	-	前期：5～7月 後期：9～11月	各4回	前期：生涯学習センター 後期：市民センター等	各45名	講座回数の減に伴い、検討中	-	・学びの入口を広げるため、前期は生涯学習センターのホール、後期は市民センター等（アウトリーチ）で実施する。 ・健康寿命延伸のための知識や運動など、高齢者の関心が高い内容である。このため、ことぶき大学実技コースの希望者が参加しやすいよう、高齢者優先とする。 ・公開講座は、メンタルヘルスなど幅広い層の関心が集まるテーマで、オンライン（録画配信）でも行う。	
	職員	お金のこと （人生の資金計画、 個人の資産運用など）	-	-	-	-	-	-	前期：4～7月	2～4回	生涯学習センター	100名	未定	未定	・ちょこっとアンケートの結果で市民の関心が高い項目について、職員が試験的に講座を企画する。 ・生涯学習センターを利用したことがない人の利用につながる講座づくり（テーマ設定・広報等）を目指す。 ・保育のオプションや、公開講座をオンライン（録画配信）でも行うことで、受講しやすい環境を整える。	
		仕事のこと （就職、ビジネス スキルなど）	-	-	-	-	-	-	前期：7～9月	1～2回	生涯学習センター	100名	未定	未定	・ちょこっとアンケートの結果で市民の関心が高い項目について、職員が試験的に講座を企画する。 ・生涯学習センターを利用したことがない人の利用につながる講座づくり（テーマ設定・広報等）を目指す。 ・保育のオプションや、公開講座をオンライン（録画配信）でも行うことで、受講しやすい環境を整える。	
		余暇の過ごし方や 生きがいのこと （趣味の充実など）	ことぶき大学：5～7月	6回	南市民センター 生涯学習センター	ユニスポ：30名 美術：77名	無料	-	後期：9～11月	3～4回 ×2コース	市民フォーラム、市民センター等	実技：45名 講義：100名	未定	未定	・ちょこっとアンケートの結果で市民の関心が高い項目について、職員が試験的に講座を企画する。 ・具体的な内容は、ことぶき大学で人気があった趣味・教養系の講座とする。 ・年齢層に合わせて、対面型の集合講座とする。	
	3 学びを 深め、 活かす	プログラム 会議	福祉	前期：5～7月 後期：9～11月	各7回	生涯学習センター	各30名	各2,000円	後期：夜間	前期：5～7月 後期：9～11月 (仮)ゼミ：1～2月	各4回	前期：生涯学習センター 後期：(仮)ゼミ：中央図書館等	前期・後期：各30名 (仮)ゼミ：10名	講座回数の減に伴い、検討中 (仮)ゼミ：無料	後期：夜間 (仮)ゼミ：未定	・公開講座では、録画配信や保育のオプションを付けることで、幅広い層が受講しやすい環境を整える。 ・人間・健康・福祉の修了生を対象に、ワークショップ形式のコースを新設する。地域課題の発見や解決の第一歩となるような経験共有会や体験活動、発表を行う。 ・修了後、さらに地域に活動の場を広げたい方向への学習ステップを検討する。
			環境	前期：5～7月 後期：9～11月	前期：7回 後期：8回	生涯学習センター 市内各地域	各20名	各2,000円	土日	前期：5～7月 後期：9～11月 (仮)ゼミ：1～2月	各4回	前期・後期：市内各地域 (仮)ゼミ：中央図書館等	前期・後期：各30名 (仮)ゼミ：10名	講座回数の減に伴い、検討中 (仮)ゼミ：無料	土日	・公開講座では、録画配信や保育のオプションを付けることで、幅広い層が受講しやすい環境を整える。 ・自然・環境の修了生を対象に、ワークショップ形式のコースを新設する。地域課題の発見や解決の第一歩となるような経験共有会や体験活動、発表を行う。 ・修了後、さらに地域に活動の場を広げたい方向への学習ステップを検討する。